



まちの話題をお届けします

市公式SNSでは、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を動画や写真と一緒に紹介しています。ぜひご覧ください。



12/17 株式会社若杉組へ寄附金感謝状贈呈

同社から企業版ふるさと納税を通じて寄附金をいただき、長谷川市長より若杉有城代表取締役へ感謝状を贈呈しました。いただいた寄附金は南北自由通路整備事業に活用させていただきます。



12/20 消防団嶺田蔵置所落成式

老朽化が進んだ消防団小笠北分団の嶺田蔵置所が更新されました。新たな蔵置所は、耐震性を高め、駐車スペースの確保や無線中継機を設置するなど、災害時の拠点機能が強化されました。



1/22 ひとり親世帯へラーメン券の配布を開始

市内のラーメン店 めんやなばな menyā787 と市の共創事業により、ひとり親家庭などに対しラーメン券の配布を開始しました。詳細は市ホームページ(右記)をご覧ください。



1/22 消防×介護 連携を深める研修会

消防署職員とケアマネジャーが要介護者の救急搬送時に連携を深めるため研修会を開催。消防署職員が救急搬送の実情を説明したほか、流れを実演し、緊急時の役割について意見交換しました。



1/24 骨格で似合うが見つかる冬コーデ講座

図書館を利用するきっかけづくりとして、菊川文庫で開催。10代を中心とした女性8人が、印象ナビゲーターの藤田綾子さんから、骨格診断を通じた自分に似合うファッションのヒントを学びました。



薬 常葉大菊川中・高等学校で薬学講座 物乱用はダメ、絶対

1月21日、常葉大学附属菊川中学校・高等学校で薬学講座が開催されました。中学1～3年生と高校1年生およそ480人が、名古屋税関清水税関支署御前崎出張所の職員から、税関の役割や薬物乱用の危険性について学びました。また、中部国際空港で活躍する麻薬探知犬が薬物検知をするデモンストレーションも披露され、わずか数分で麻薬の匂いを見分ける姿に、生徒たちからは歓声と拍手が送られました。生徒たちは薬物乱用が健康や人生に深刻な影響を与えると知り、「自分の身は自分で守る」大切さを改めて学びました。



1薬の危険性を伝える講師 2麻薬探知犬が薬物の入った箱を発見

部 公認地域クラブ体験フェスタ 活動、クラブで地域に展開中

1月31日、内田小学校体育館と内田地区センターで「公認地域クラブ体験フェスタ」が開催されました。市では、休日の部活動の地域展開に向け、学校部活動で培われてきた教育的な学びを受け継ぎ、部活動に代わる役割を担う団体を登録する「公認地域クラブ」の制度を進めています。子どもたちにクラブ活動の魅力に触れてもらおうと、フェスタには公認地域クラブに登録された6団体が集結。およそ40人の子どもたちが保護者と来場し、スポーツ3種・文化3種の中から希望する各クラブの活動を体験しました。



1スポーツチャンバラを楽しむ 2茶道のお点前を体験